



To reduce the risk of falling



STOP！転倒災害

プロジェクト神奈川

▶since2015



いま、職場で最も発生している
労働災害を知っていますか？

答えは**転倒**による**労働災害**です。



全国で労働災害に被災する人は1年間に約13万人います。
そのうち転倒による被災者は25%以上を占め
2005年以降ワースト1の状況が続いています。

自分や家族、同僚、大事な人が

労働災害で「痛い」「苦しい」「つらい」思いを
することがないように

今一度、確かめませんか？**転倒災害防止**について

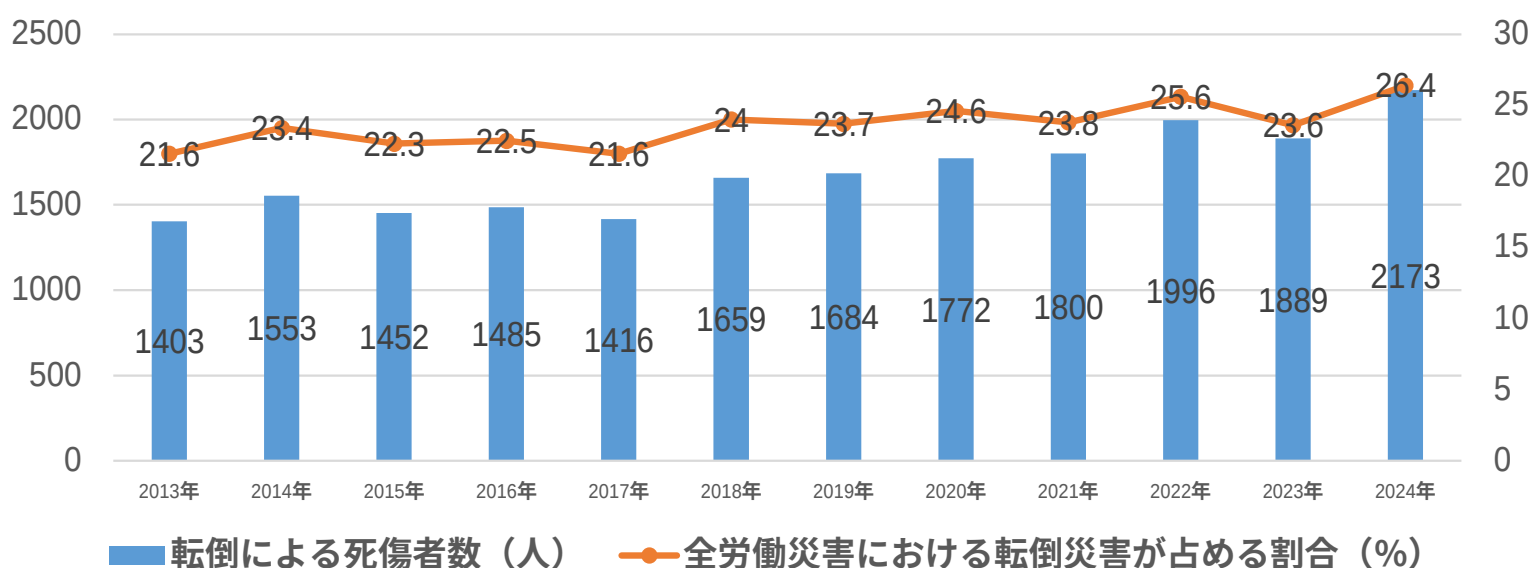


厚生労働省

神奈川労働局

神奈川労働局管内における転倒による労働災害発生状況

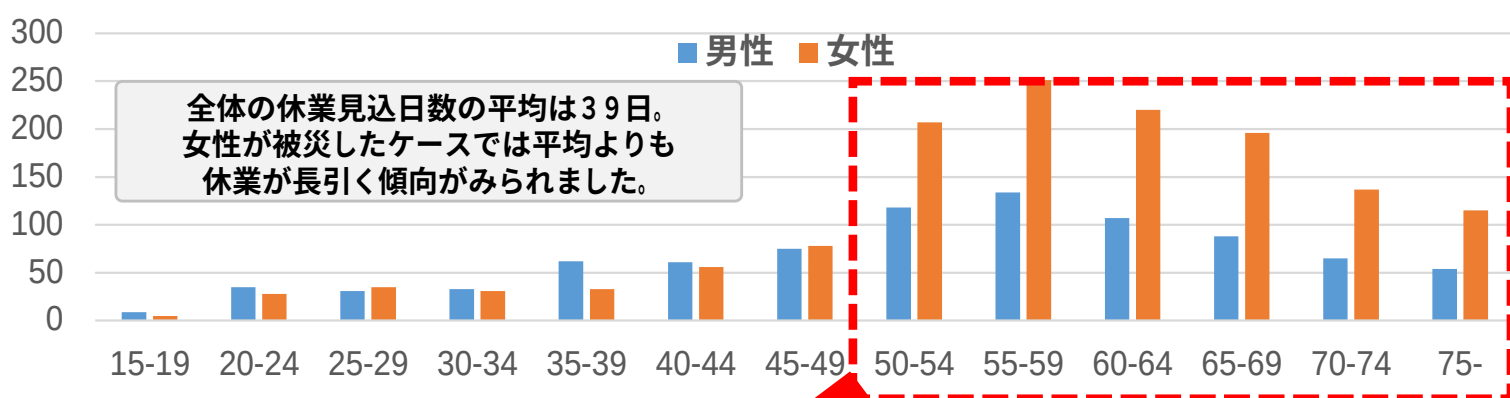
転倒災害の推移 (2014年(平成25年)から2024年(令和6年))



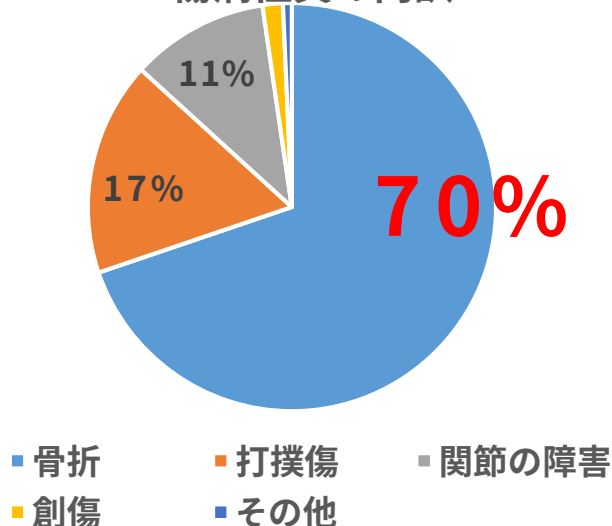
直近の約10年間で、転倒による労働災害は、

- ▶ **死傷者数が500人以上増加**しています。
- ▶ **全労働災害と比較したときの割合が5%以上増加**しています。

令和6年中に発生した転倒災害(男女別:年齢階層別)



転倒した50歳以上の女性の傷病性質の内訳



令和6年中に発生した転倒災害の傾向を見ると、

- ▶ **50歳以上で多発**している。
- ▶ **男女ともに55歳～59歳の層で最も多く発生**している。
- ▶ **特に中高年齢女性による被災者数が顕著に多い。**
- ▶ **50歳以上の女性の被災状況を見ると骨折による負傷が7割を占めている。**

転倒災害について
皆さんの職場や
同業者の状況など
把握していますか？



転倒災害防止のためのチェックポイント

皆さんは、職場の状況を把握されていますか？

安全衛生活動の推進状況を**確認(チェック)**することにより

現在の**立ち位置(社内の安全衛生水準)**をしっかりと**把握**しましょう！

チェック項目		☒
1	身の回りの整理・整頓を行っていますか 通路、階段、出口に物を放置していませんか	☐
2	床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、 その都度とりのぞいていますか	☐
3	段差のある箇所や滑りやすい場所などに 注意を促す標識をつけていますか	☐
4	安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が 確保されていますか	☐
5	ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の 危険マップを作成し、周知していますか	☐
6	職場巡視を行い、通路、階段などの状況を チェックしていますか	☐
7	荷物を持ちすぎて足元が見えないことは ありませんか	☐
8	ポケットに手を入れながら、人と話しながら、 携帯電話を使いながら歩いていませんか	☐
9	作業靴は、滑りにくさを考えて選んでいますか	☐
10	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を 取り入れていますか	☐



確認(チェック)の結果はいかがでしたか？
もし、チェック項目に漏れがあれば
それは改善を要するところです！

ご存じかと思いますが、**自主点検の目的**とは
安全衛生活動の**立ち位置、状況の確認**を行い、
足りないところを補うために行うものです！



 **自主点検の実施**
まずはチェック！

改善箇所の把握
状況確認

職場の改善
足りないところを
補おう！



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

転倒災害防止に向けて

第14次労働災害防止計画 推進中！

- 死亡災害 5%以上減少
- 死傷災害 増加傾向に歯止め
2027年(令和9年)までに減少



転倒による労働災害の死傷者数は
全体の3割近くを占めます！

年齢別では男女ともに
50代以上で多発！

特に50歳以上の
女性の被災割合が高く
その**7割が骨折**による負傷です！

転倒災害防止を行う際には**エイジフレンドリーガイドライン**の内容も含めてご検討ください。
また、あわせて**健康管理も重要な要因**となります。**キーワードは「ウェルビーイング」**です！

ご存じですか？各種サービスのご活用を検討してください♡

☆支援事業を上手に活用し、転倒による労働災害を予防しましょう☆

独立行政法人 労働者健康安全機構
神奈川産業保健総合支援センター
ゼロ災！無料出張サービス



- 工作中的転倒・腰痛災害「0」を目指して取り組む企業へ
専門家(健康運動指導士や理学療法士など)を派遣！
・専門家がヒアリングして、事業場に合った健康応援
メニュー等を提案します。

※詳しくは左記QRコード(神奈川産業保健総合支援センターHP)にてご確認ください。

令和7年度 エイジフレンドリー補助金



準備中

※厚生労働省事業
補助事業者
一般社団法人
日本労働安全衛生
コンサルタント会

- ①高年齢労働者の労働災害防止対策コース
・重量物取扱いや介護作業における労働災害防止対策(腰痛
予防対策)
- ②転倒防止や腰痛予防のためのスポーツ・運動指導コース
・転倒防止、腰痛予防のための身体機能のチェック及び運動指
導等の実施など

※詳しくは左記QRコード(厚生労働省HP)にてご確認ください。

中央労働災害防止協会
中小規模事業場
安全衛生サポート事業



※厚生労働省補助事業

- ①個別支援
・転倒災害などの予防のアドバイス
- ②集団支援
・職場の転倒防止対策に関する研修や講習の実施 など

※詳しくは左記QRコード(中央労働災害防止協会HP)にて
ご確認ください。